

土岐川グリーンベルト通信 第76号

平成 28 年度「三ッ池の森」多治見中学校による活動報告

～土岐川流域グリーンベルト整備事業とは～

多治見市・土岐市の市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯（グリーンベルト）として、保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

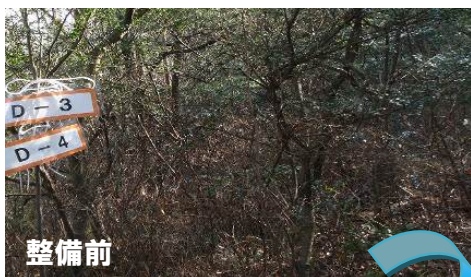
現在、8 箇所の地区で、中学校および地元住民等が主体となった“樹林整備活動”を取り組んでいます。

～「三ッ池の森」における樹林整備活動のあゆみ～ **今年は 10 年目！**

H19 年（2007 年）三ッ池の森樹林整備活動がスタート

- ・「三ッ池の森整備の会」発足（多治見中 PTA が中心）
- ・多治見中 1 年生による歩道整備活動（道づくりからスタート）

H20 年～（2008 年～）整備の会や中学生による活動を毎年実施



暗くうっそうとした森から

災害に強い明るい森へ



多治見中学校 H28 年度の活動概要

平成 29 年 1 月に、多治見中学校の 1 年生 138 名が、中学校南側にある「三ッ池の森」をフィールドとして、樹林の働きや樹林整備の意義を学ぶための学習と土砂災害に強い樹林を目指した樹林整備活動に取り組みました。

学習会

- ・森の大切さ、樹林整備の必要性
- ・ヘルメットのかぶり方

安全・技能学習

- ・樹林整備の基本
- ・ノコギリ・剪定ばさみの使い方

三ッ池の森樹林整備活動

- ・常緑または成長の悪い低木の伐採
- ・ネザサの刈り取り



平成 29 年 1 月 16 日 学習会「森の大切さ」-NP0 法人鎮守の森より長尾講師を招いて-

講義



多治見砂防国道事務所の有澤課長や長尾講師による講義や体験学習を通して、森の大切さ、樹林整備の必要性について学びました。

体験学習





平成 29 年 1 月 18 日 学習会「樹林整備の安全・技能学習」 -安全に楽しく作業するために-

危険予知(KY)活動の練習



樹林整備当日に安全に活動する方法を学ぶことを目的に、実際の木やネザサを用いてノコギリ・剪定ばさみの使い方を多治見砂防国道事務所、多治見市、三ッ池の森整備の会の支援スタッフに教えていただきました。道具を使う際の注意事項などを体験しながら学ぶことができました。

ノコギリ・剪定ばさみの使い方 屋内実習



平成 29 年 1 月 23 日 三ッ池の森樹林整備活動

「土砂災害に強く、緑豊かな樹林づくり」を目的として、樹林を明るくするための間伐とネザサの刈り取りを行いました。当日は、多治見中学校PTA、三ッ池の森整備の会、多治見さぼう・みちボランティア、多治見市、多治見砂防国道事務所など多くの方に指導・協力いただき、安全に作業を行うことができました。

生徒からは「整備の前後をみて、森を強くするために伐採することが必要だとわかった」「初めて木をきったが、楽しかった」「山をきれいにすることができて貴重な体験ができた」といった声がありました。



たくさんの方に支援いただき、
総勢 184 名での活動となりました！



KY(危険予知)活動



安全に作業するため、装備確認時と作業開始前の 2 回に分けて注意点と対策を声だし確認しました。

木の伐採



伐採はペアで実施しました。

伐採した木の処理

束ねやすいように枝払い



1m 程度の長さに玉切り



木の根もとに
きれいに
片づけ



切った木の一部は「三ッ池の森に親しむ会(3/4 開催予定)」で、木の指輪やスプーンづくりの材料にいただけるとのことでした。



終わりの会では、3 名の代表生徒が樹林整備を体験した感想を発表しました。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局

多治見砂防国道事務所

〒507-0023

岐阜県多治見市小田町 4-8-6

TEL : (0572) 25-8020

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>